

キルギス共和国概況 社会動向編

在キルギス日本国大使館
2025年9月

目次

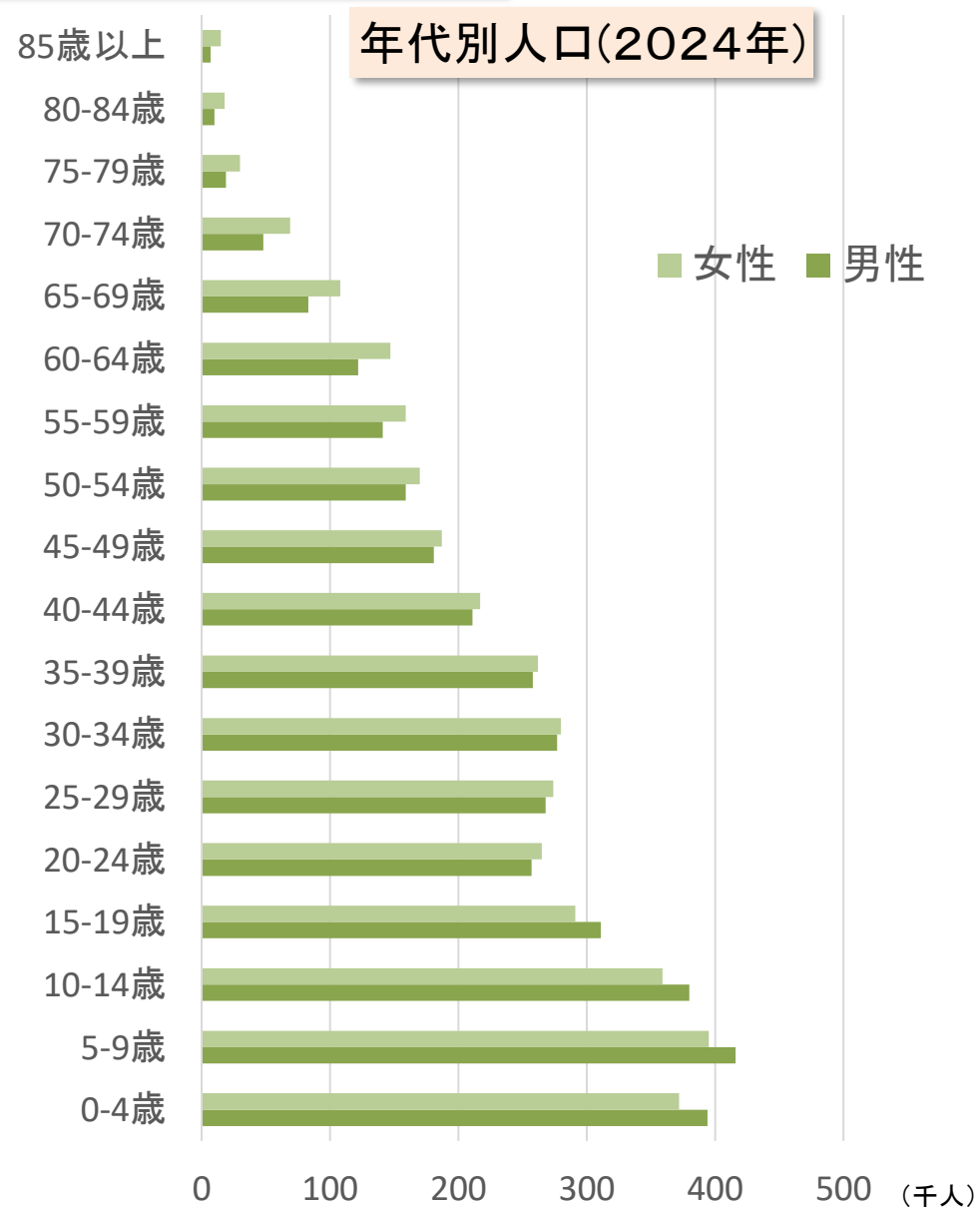
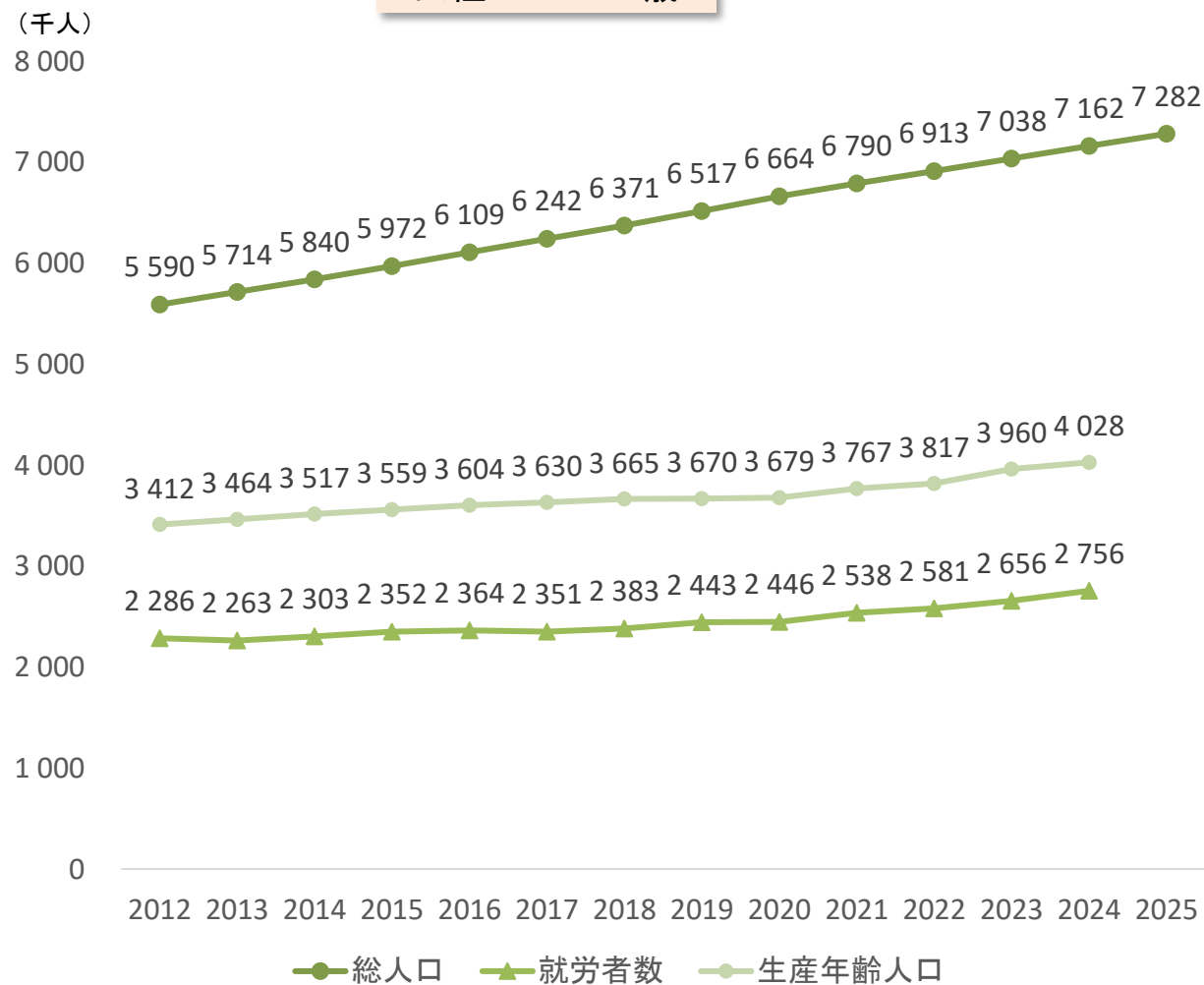
3 社会動向

- 3－1 人口
- 3－2 キルギスの教育制度
- 3－3 平均給与
- 3－4 失業率
- 3－5 乳児死亡率
- 3－6 貧困率

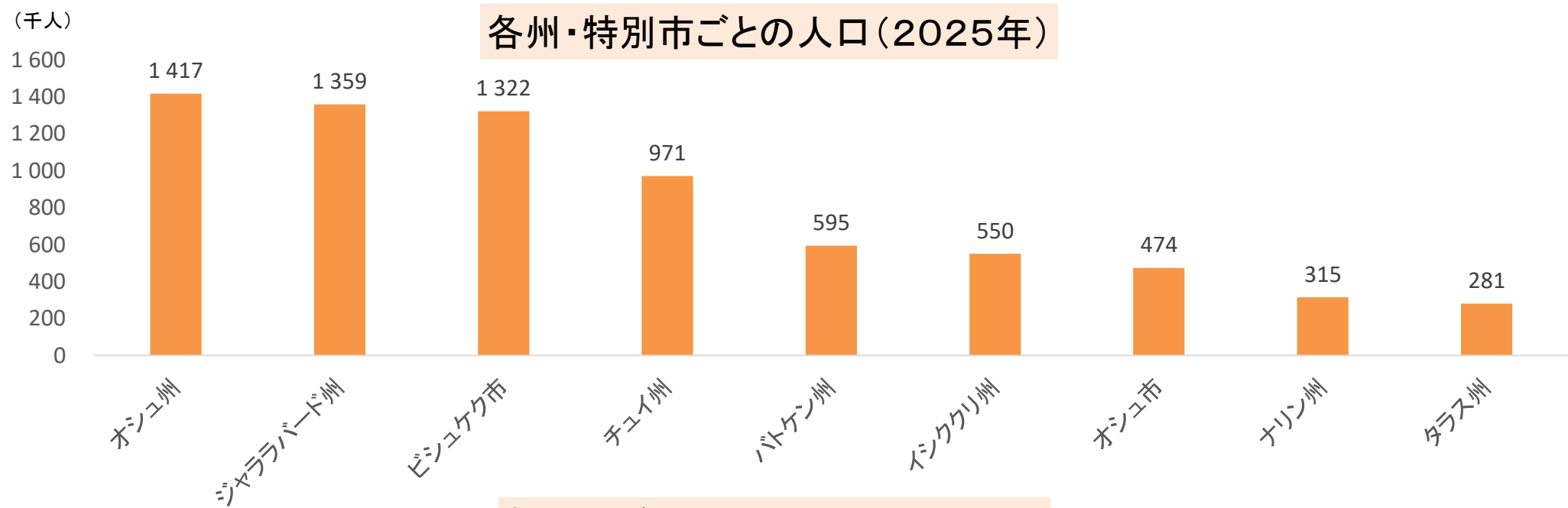
3 社会動向

3-1 人口(人口推移及び年代別人口)

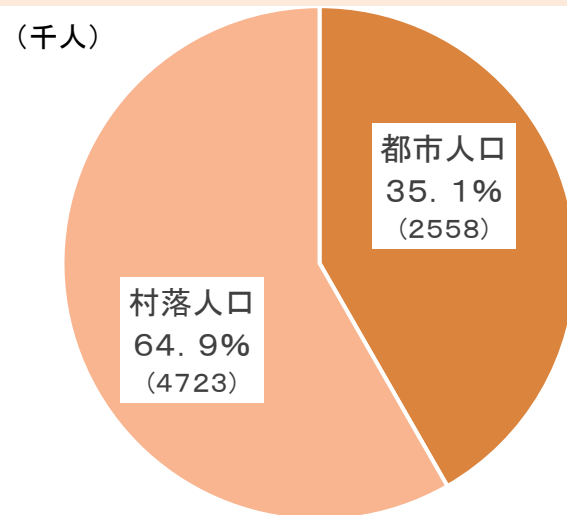
人口動態
 キルギスの生産年齢
 男性: 16-62歳
 女性: 16-57歳



3-1 人口(地域別)



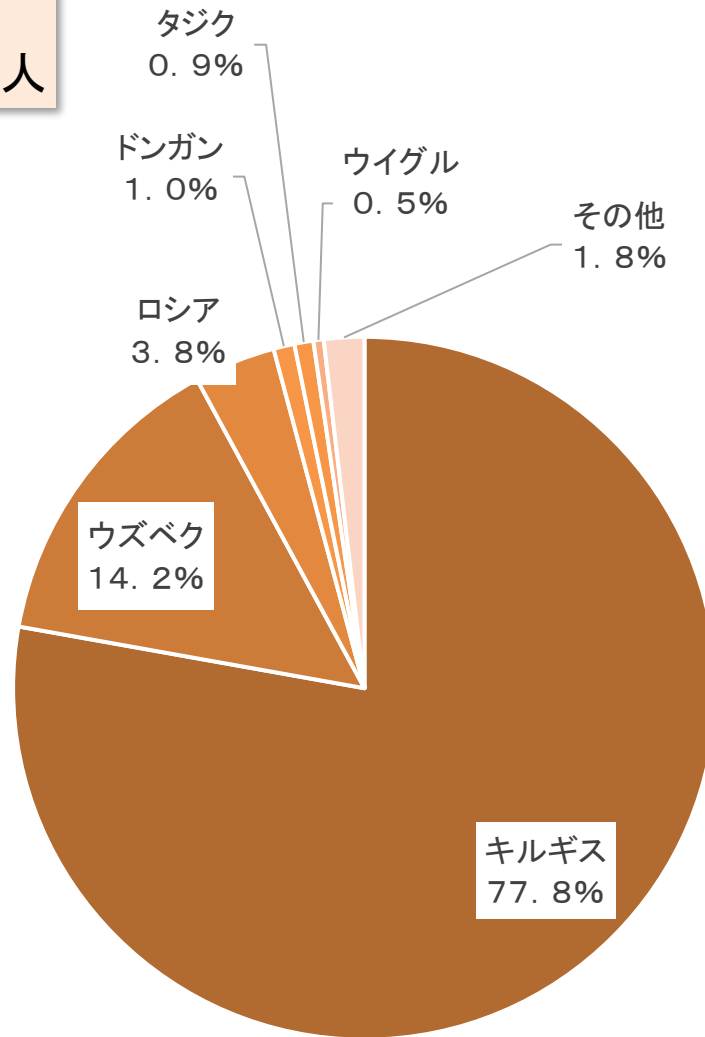
都市及び村落部の人口(2025年)



➤ 都市(city, город)及び村(village, село)で区分。

3-1 人口(民族構成)

民族構成
2025年総人口:728万人



- ウズベク系は特に南部に多く、地域によっては多数派を占める。旧ソ連時代には民族自治を求める運動も。
- ロシア系は独立前後は約90万人がキルギスに居住し、人口の約20%を占めていたが、その後ロシアへの移民が相次ぎ、現在も人口は減少傾向にある。
- ドンガン人とは、19-20世紀にかけて当時の清朝支配地域から現在の中央アジア地域に移住した中国系ムスリム民族。
- 中央アジアには1937年に極東ロシアからスターリンによって強制移住させられた朝鮮系民族が多数居住しており、「コリョ・サラム(高麗人)」と呼称。キルギスには1万7000人が居住。独立後は韓国とのつながりが強い。

3-2 キルギスの教育制度

【キルギスの教育制度】

- キルギスの教育制度は旧ソ連のシステムを引継ぎ、ロシアと同様に11年制を採用してきたが、2025年9月から12年制への移行が決定された。
- 高等教育については、2012年から「学士・修士・博士」を基礎とした欧米標準システムに移行。
- 2025年5月12日より、教育・科学省及び内閣付属知的所有権・技術革新庁が、文部省（学校と就学前教育を担当）及び科学・高等教育・革新省に改組された。

就学年数	年齢				
20	25 / 26			博士課程(2年間)	
19	24 / 25			【大学院】	
18	23 / 24			修士課程(2年間)	
17	22 / 23			【大学院】	
16	21 / 22			高等教育(4年間)	
15	20 / 21			【大学(学部)】*4	
14	19 / 20				
13	18 / 19				
12	17 / 18			後期中等教育(10～12年生:3年間)	中等専門教育(3年間)
11	16 / 17			【シュコーラ、ギムナジウム、リツェイ】*3	【カレッジ、専修学校】*2 *3
10	15 / 16				
9	14 / 15	義務教育 (9年)		前期中等教育(7～9年生:3年間)	
8	13 / 14			【シュコーラ、ギムナジウム、リツェイ】	
7	12 / 13				
6	11 / 12				
5	10 / 11				
4	9 / 10			初等教育(1～6年生:6年間)	
3	8 / 9			【シュコーラ、ギムナジウム、リツェイ】*1	
2	7 / 8				
1	6 / 7				

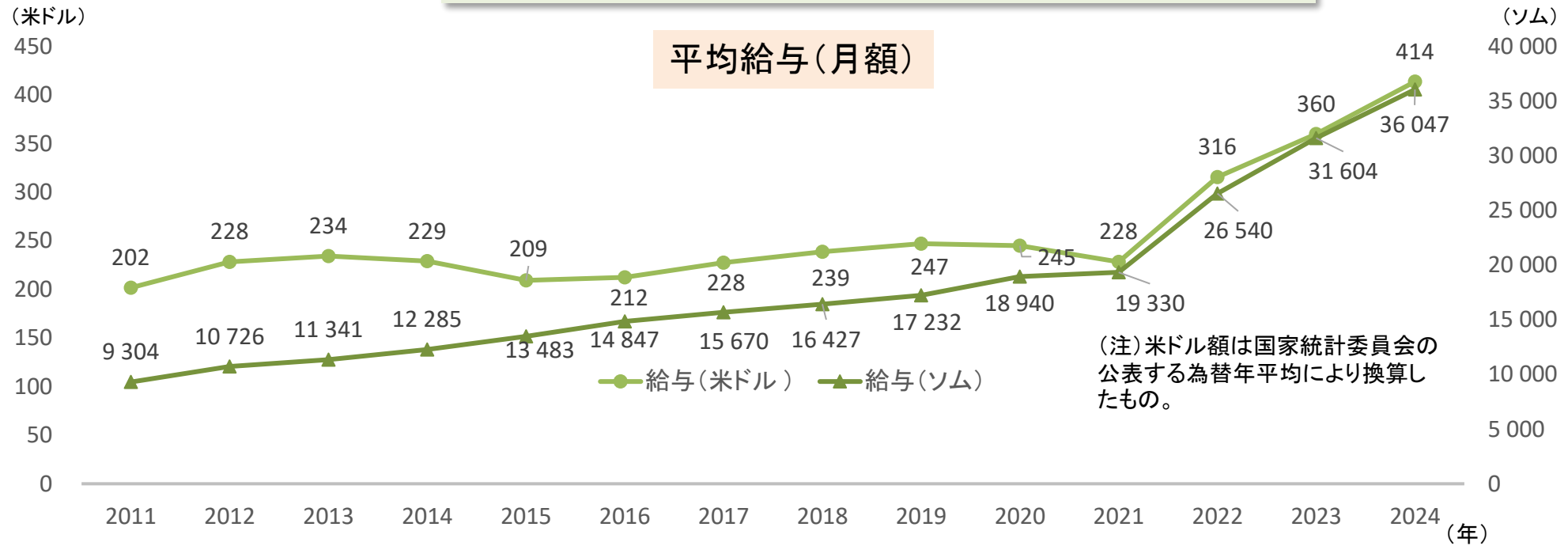
*1 「シュコーラ」は一般的なカリキュラムを学ぶのに対し、「ギムナジウム」、「リツェイ」はより高度な教育カリキュラムが組まれている(文系、理系、技術系等)。

*2 「カレッジ」は医学、経済学、法学、情報科学等分野別なのに対し、「専修学校」は調理、自動車技師等各職業に直結する技術習得のためのカリキュラムが組まれている。

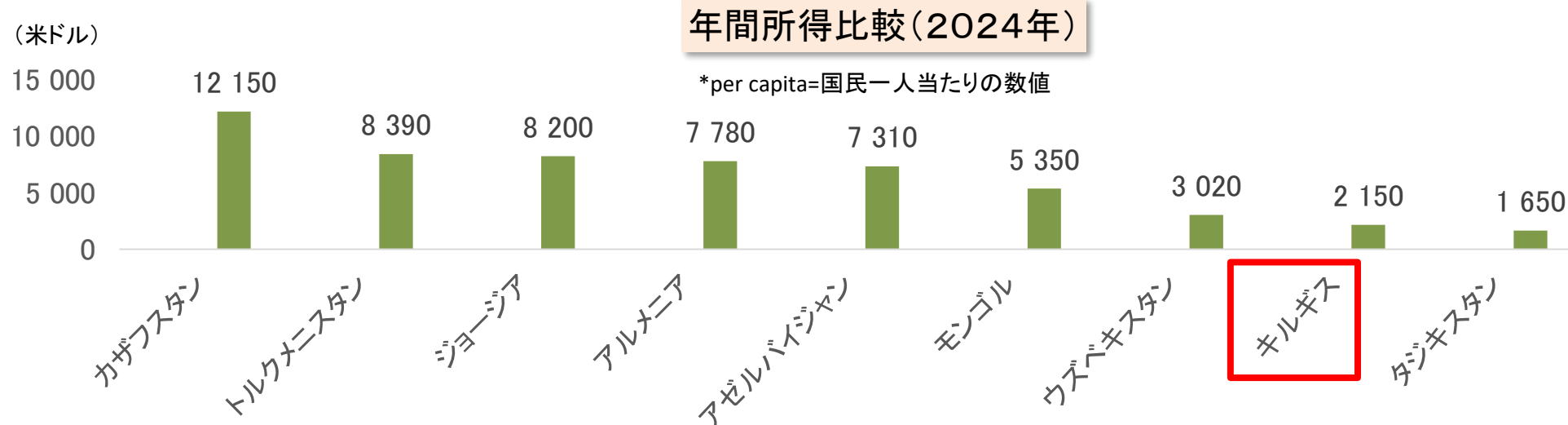
*3 後期中等教育課程及び中等専門教育課程修了後、卒業証書(Attestat)が授与される。右証書がないと大学進学は不可。

*4 大学進学のためにはORT(全国一斉試験。年1回)を受験する必要がある、本人の志望とORTの成績を踏まえて進学先が決まる。

3-3 平均給与(平均給与の推移)



出典:国家統計委員会



出典:世界銀行(2024年)

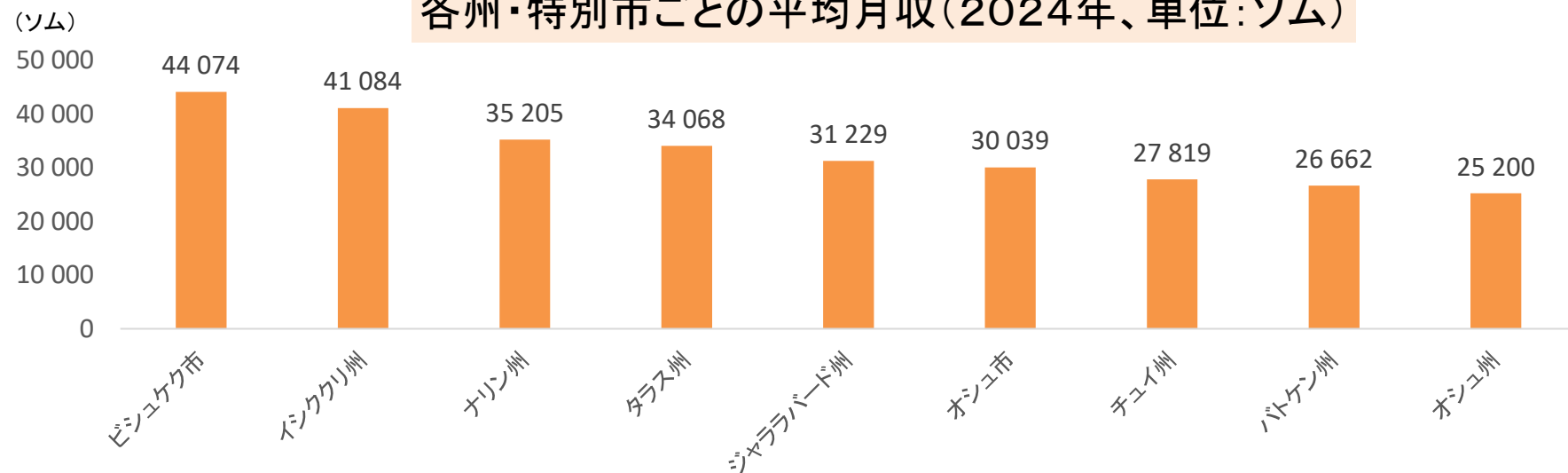
3-3 平均給与(職種別、地域別平均給与)

職種別平均給与(2025年5月)

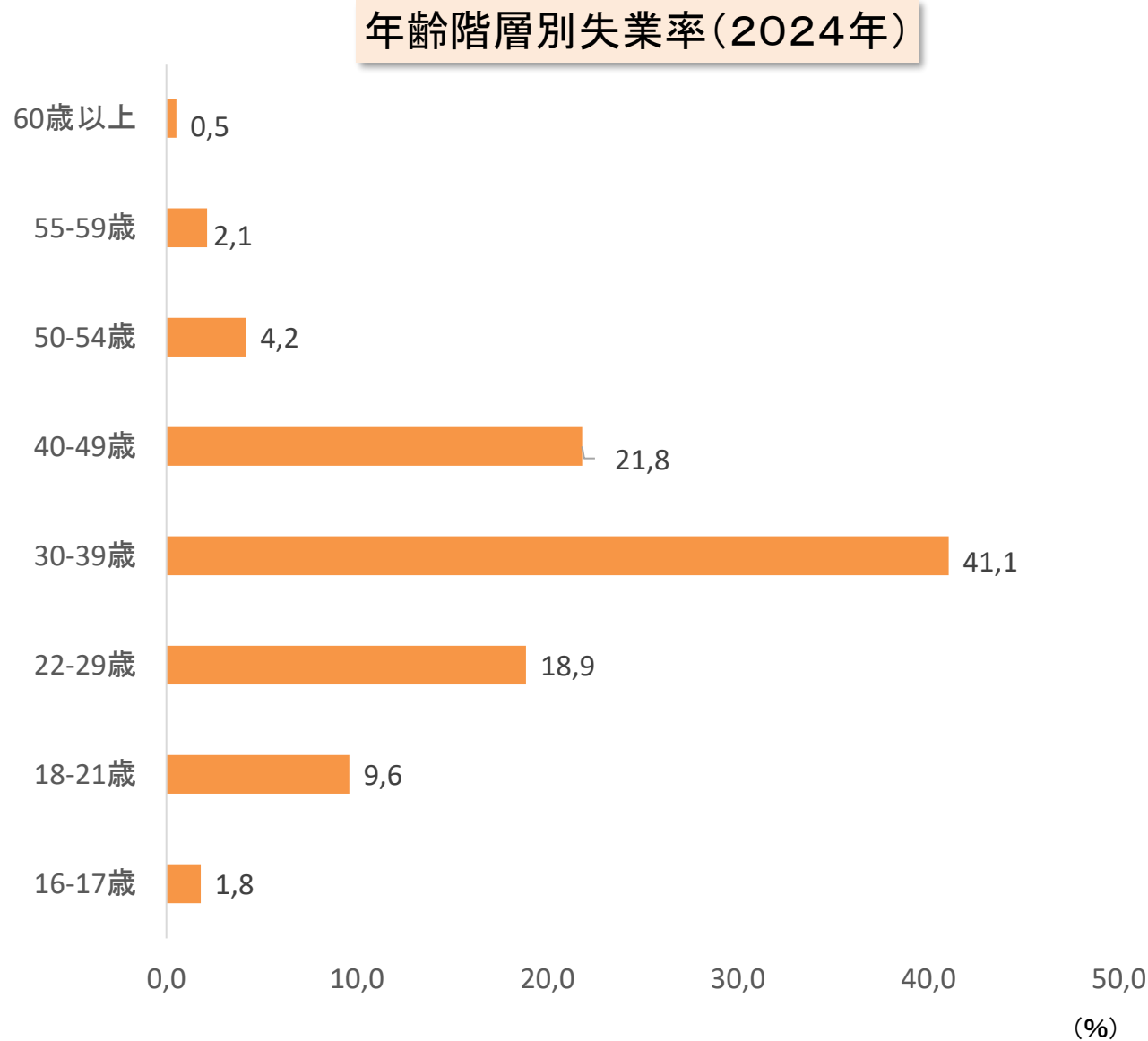
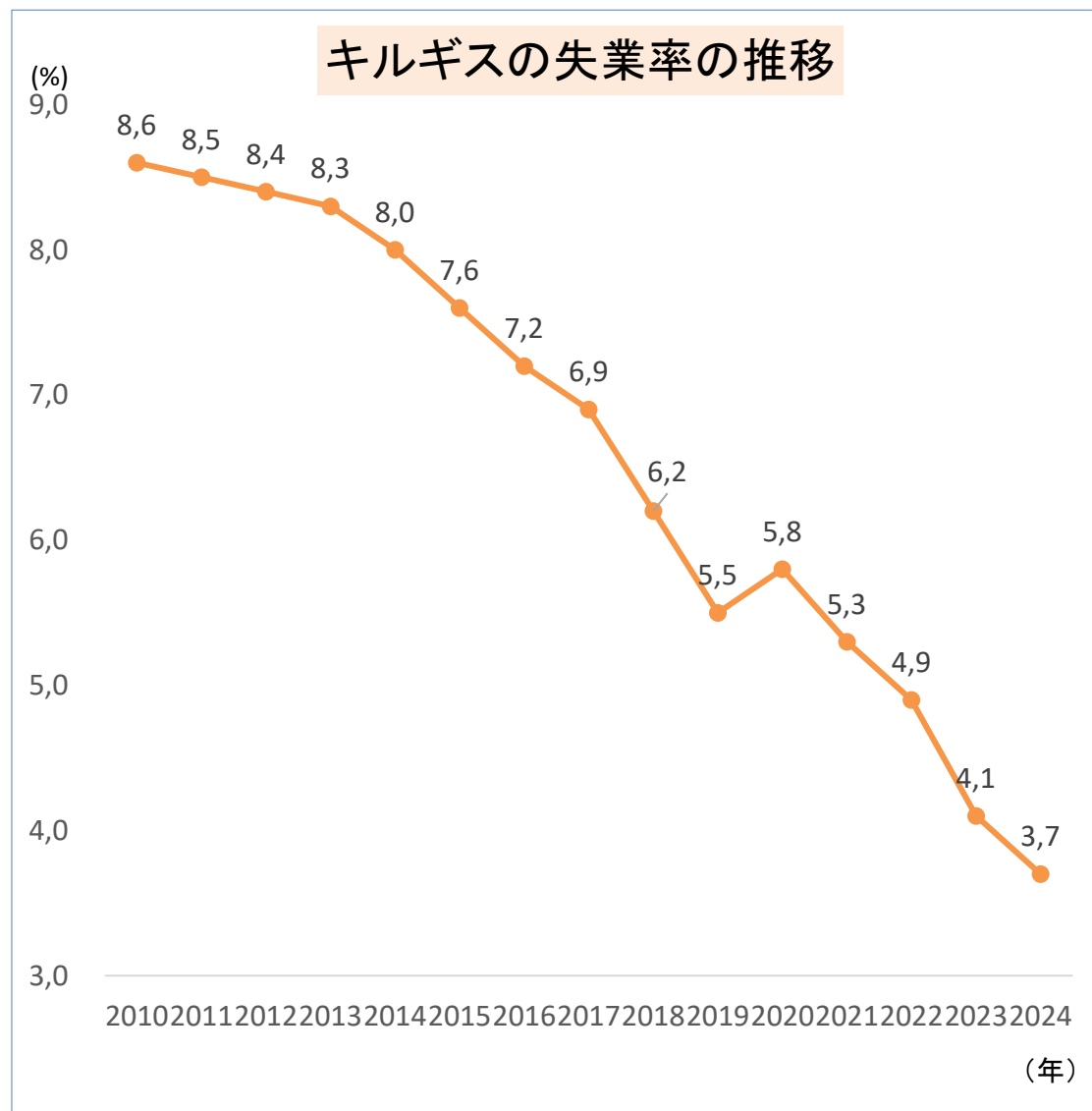
職種	ソム	米ドル	卸売・小売業(車修理を含む)	47, 385	542
農林水産業	27, 757	317	運輸・倉庫	53, 756	615
鉱業	73, 532	841	宿泊・飲食サービス	34, 396	405
製造業	63, 083	721	情報・通信	74, 801	855
電気・ガス等	54, 065	618	金融・保険	77, 145	882
建設業	50, 407	576	教育	26, 235	309

※1ドル=84. 7968ソム(為替レートは国立銀行が公表している2025年5月のデータの平均値を算出したもの。)

各州・特別市ごとの平均月収(2024年、単位:ソム)

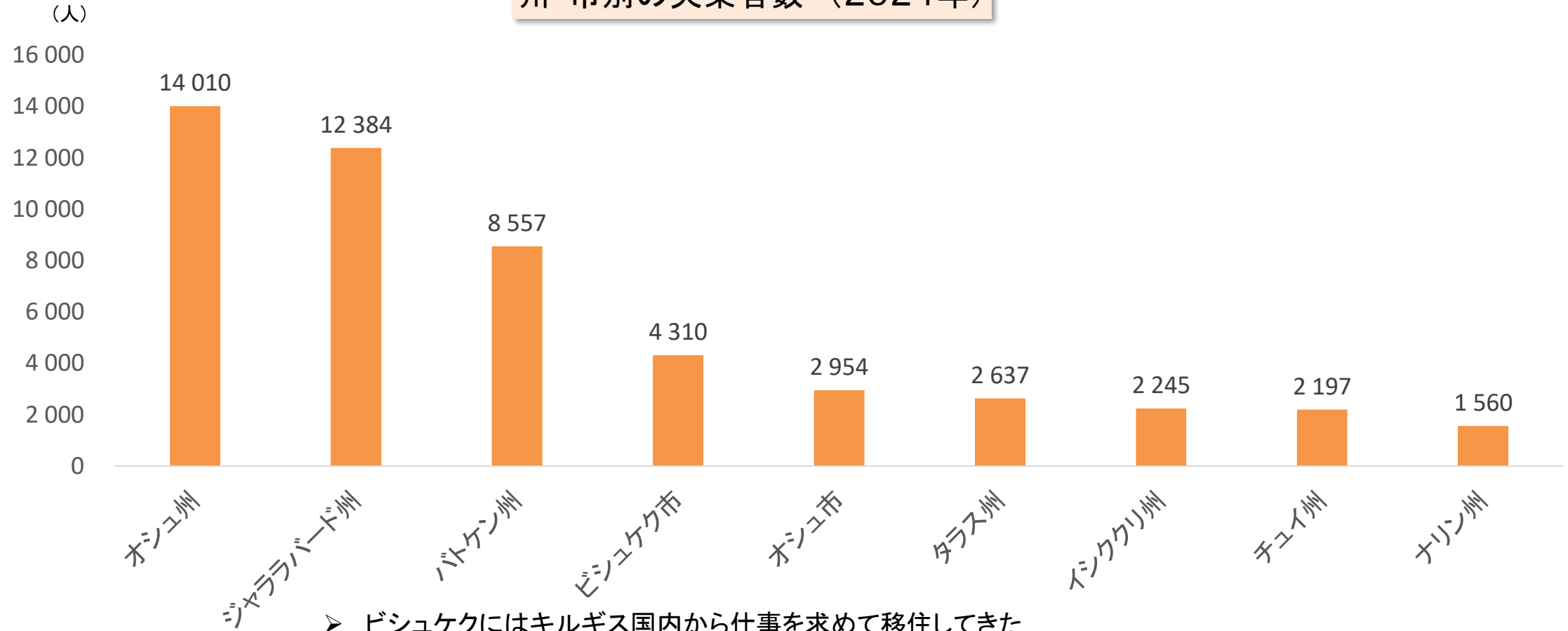


3-4 失業率(全体推移及び年齢階層別)



3-4 キルギスの社会動向：失業率（州・市別失業者数）

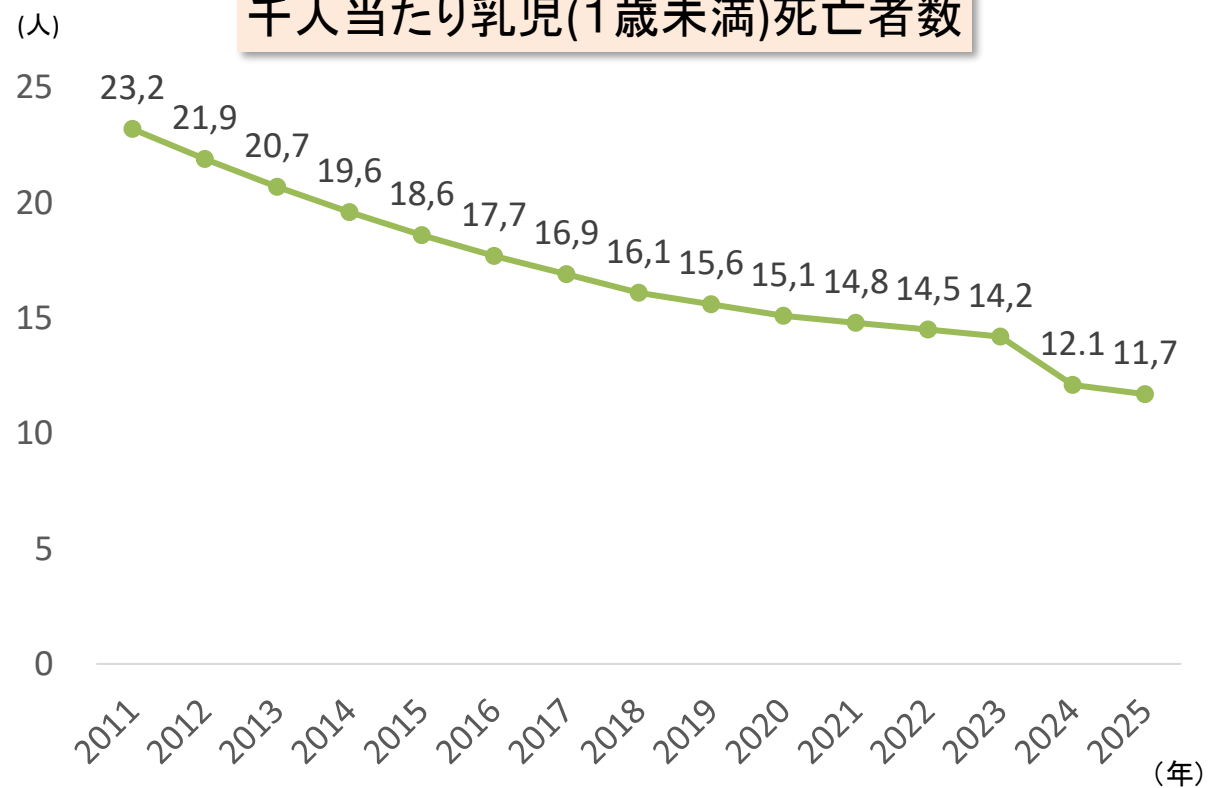
州・市別の失業者数（2024年）



- ビシュケクにはキルギス国内から仕事を求めて移住してきた「国内移民」が多数存在し、都市部の失業率を押し上げる要因となっている。

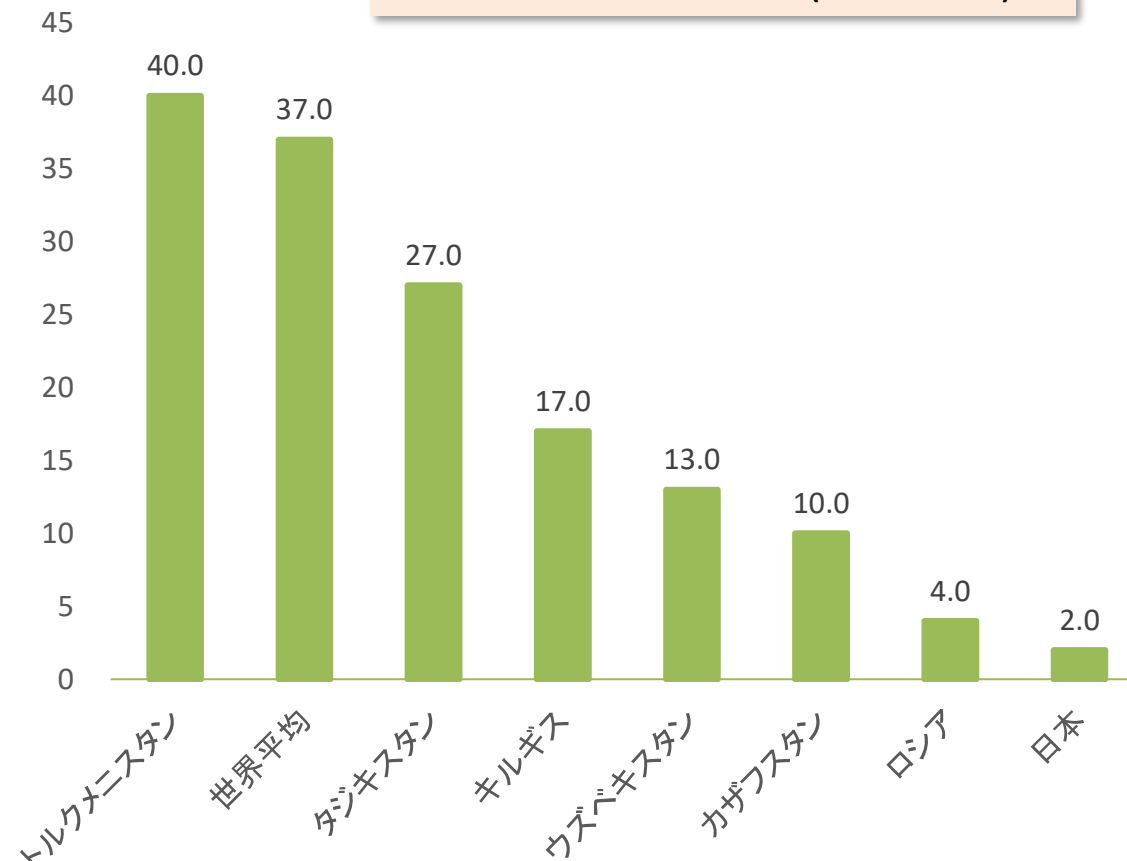
3-5 乳児死亡率

千人当たり乳児(1歳未満)死亡者数



出典: 国家統計委員会(2025年)

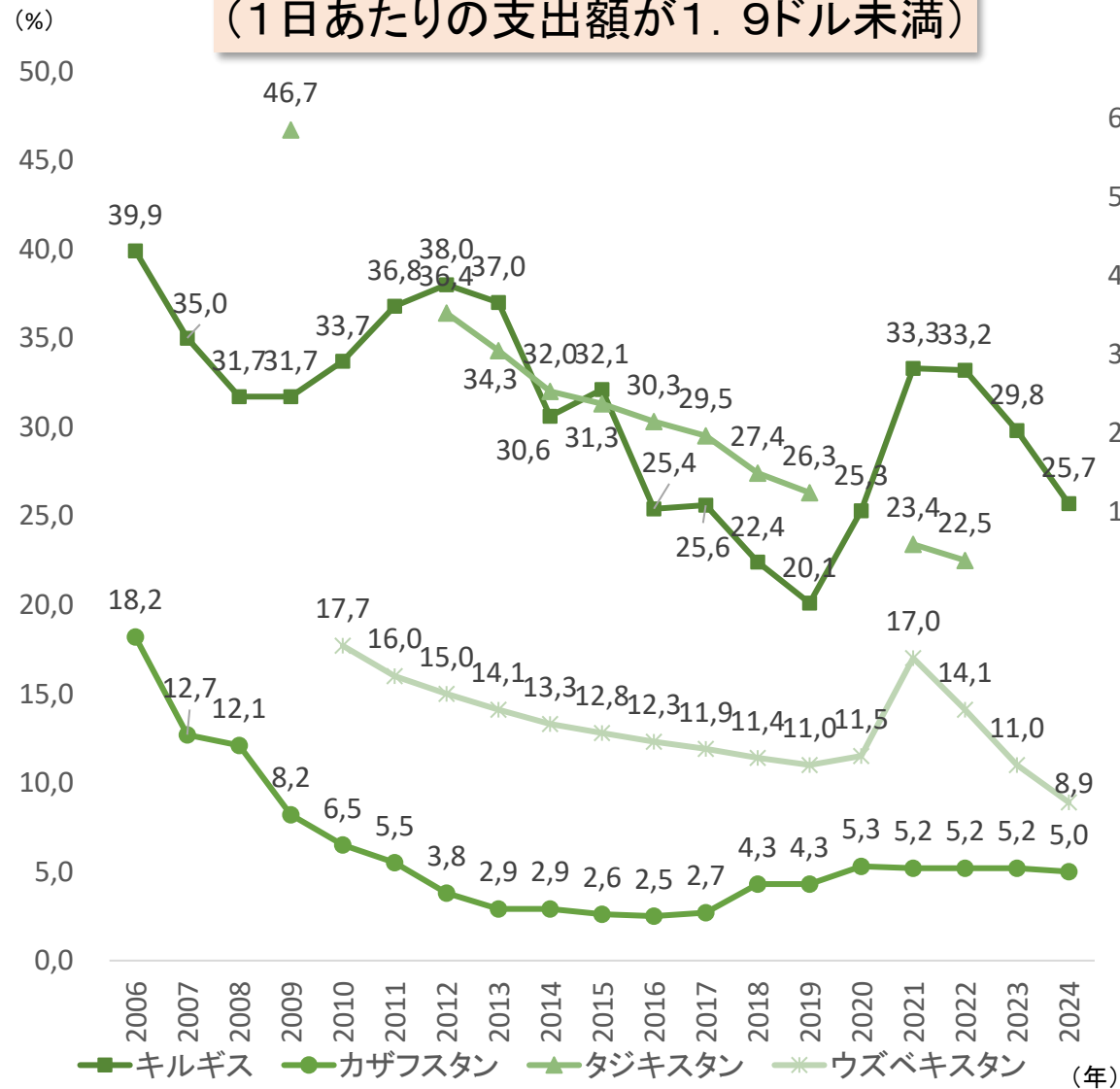
中央アジア各国比較(2023年)



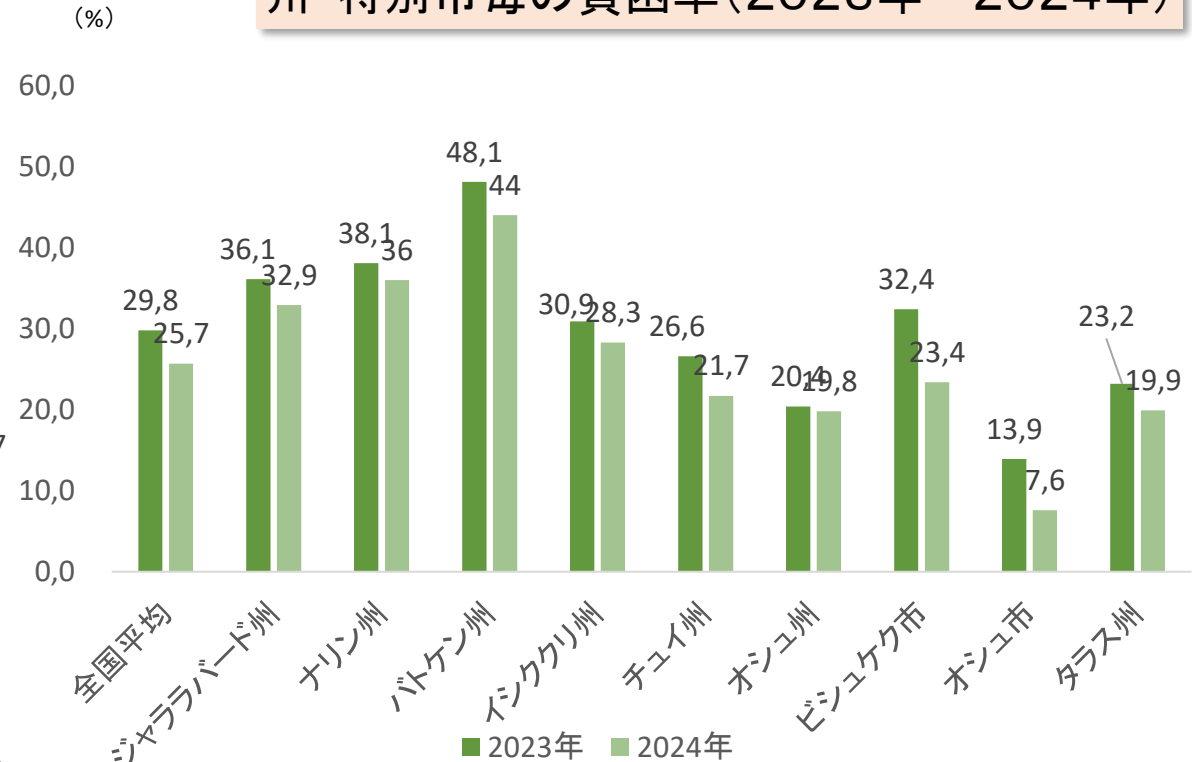
出典: UN IGME2023年
※データは国家統計委員会のものと異なる

3-6 貧困率

中央アジア各国貧困率
(1日あたりの支出額が1.9ドル未満)



州・特別市毎の貧困率(2023年~2024年)



いずれも公開情報分。
トルクメニスタンの貧困率はN/A。
ウズベキスタン及びタジキスタンの貧困率データはADBのもの。
(タジキスタンのデータは2022年のものが最新。)
カザフスタンの貧困率データはユーラシア経済委員会のもの。
出典: ADB、ユーラシア経済委員会、国家統計委員会(2025年)